

# 社会科教育論 「社会参加」型の授業づくり 「アメリカ文化」

教育学部 第一類初等教育教員養成コース

B135388 飯田紗英

## 本時の目標

- アメリカの人々の構成の背景を通して、アメリカに住む人々は、どの言語で話すべきなのかを根拠をもとに自分の主張ができる。

# 導入部

## ▶ アメリカの人口構成

- 多民族が共存している。
- 白人が↓ ヒスパニックが↑

## ▶ 多民族国家の問題

- 意思疎通が図りづらい。
- 国民的価値観が統一しづらい。
- 教育機関の対応が追いついていない。

## ▶ どうしてこう多民族が多いのか→背景を探る

- アメリカはもとはプロテスタントが移住したのが始まり
- 奴隷貿易で多くの黒人がアメリカにやってくる
- 職と安定を求めてヒスパニック(中南米)がやってくる



アメリカでは何語で話すべきなのか？  
本当に英語でいいのか？

## ▶ 提案1 アメリカに住む人はみんな英語で話すべき

### ▶ メリット

- ・アメリカの大半の人の母語が英語→公用語も英語→政治などの重要な話し合いも英語→意思疎通が図りやすい。

### ▶ デメリット

- ・その人々の文化を否定→迫害につながる
- ・そもそも英語が多数とは限らない **英語にこだわる必要**

例。母語 1位 中国語 10億人 **要があるのか？**  
2位 英語 3億5000人

## 提案2 アメリカに住む人々は言語にはある程度の自由と多様性を持たせるべき(多言語を認める)

### ▶ メリット

・アメリカの文化は移民の人々が持ち込んだ文化によって作られている。=アメリカ文化≠白人文化ではない

例。ジャズ



・言語ではなくても意思疎通は図れる 例、音楽

### ▶ デメリット

- ・意思相通が図りづらい。
- ・重要な政治の話し合いがうまくできない。
- ・教育の問題→何の言語で教えるべきか(対応できる教師不足)

これで大切なアメリカについて話し合うことはできるのだろうか？

## 提案3 アメリカに住む人々はスペイン語を話すべき

### ➡ メリット

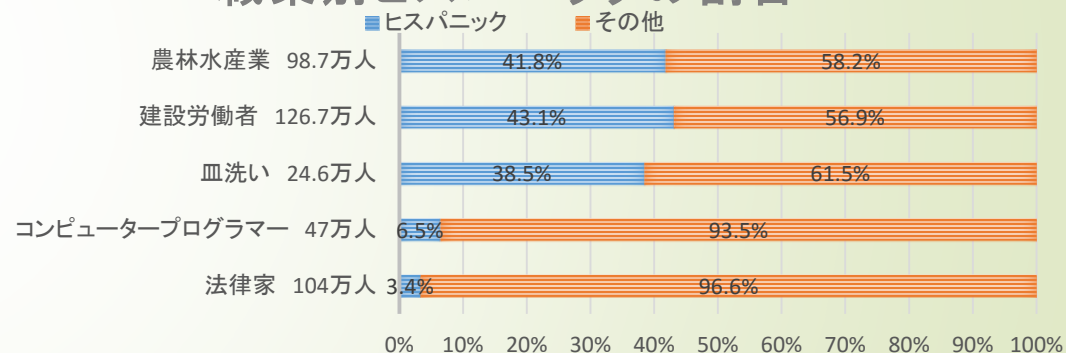
- ・ヒスパニックの人々の増加に対応できる。(例。アメリカで働いているヒスパニックの割合)

出典：U.S. Census Bureau ➡

### ➡ デメリット

- ・公用語を変えることは容易ではない。
- ・スペイン語を教えられる教師が少ない。

職業別ヒスパニックの割合



スペイン語を公用語  
にすることは本当に  
実現可能なのか？

## 終結 あなたはどう思いますか

- ▶ この提案にさいしてどれが一番よいと思うか、選ぶ→発表  
選ぶときには根拠をもって発言するように促す

提案 1

英語

提案 2

多言語

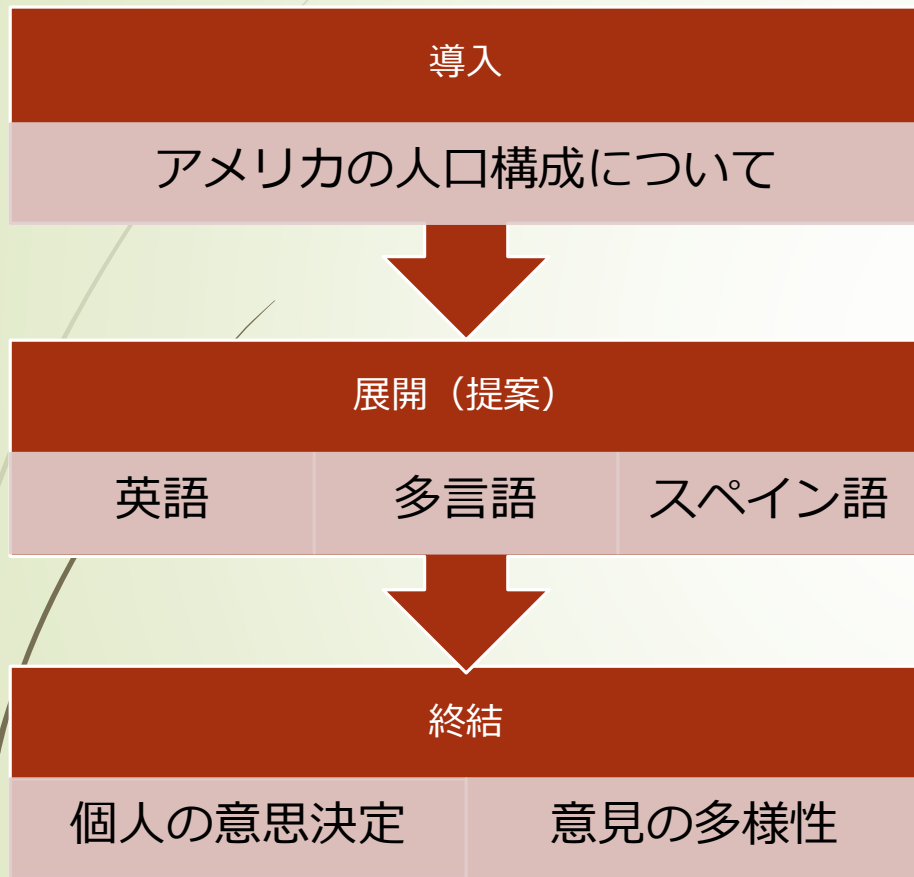
提案 3

スペイン語

- ▶ いろいろな意見を聞くことによって、すぐには決定することのできない問題を早急に解決しようとするのではなく、まずは多様な意見があることを知る。

# アメリカにおける構造図および指導上の留意点

## 構造図



## 指導上の留意点



導入

- アメリカの人口構成の背景を理解させるために、グラフや歴史の事象を教師が教え、本当にアメリカは英語を公用語としていいのかということに疑問を持たせる。



展開 (提案)

- 英語、多言語、スペイン語の三つの選択肢にあらかじめ絞っておき、メリットとデメリットを生徒に提示することで、これから意思決定していくための基礎を養わせる。



終結

- 導入、展開の知識から、根拠をもとに自分の立場を選び、主張させる。
- 最後は、どれかをみんなで選ぶのではなく、意見の多様性に気付かせることを目的とさせるために、いろいろな人に意見を発表してもらう。



## 参考資料

アメリカ大使館 ホームページ

<http://aboutusa.japan.usembassy.gov/j/jusaj-portrait-usa01.html>

WIP Japan Corporation 世界の主要20言語使用人口

<http://japan.wipgroup.com/useful-information/reference-material-data/gengosiyoujinkou.html>

NHK解説委員室 解説アーカイブス 視点・論点「アメリカ移民法改革の動向」

<http://www.nhk.or.jp/kaisetsu-blog/400/164824.html>

NHKオンライン

[www.nhk.or.jp/syakai/dcontent/unit002/jugyo/sec005/chap...](http://www.nhk.or.jp/syakai/dcontent/unit002/jugyo/sec005/chap...)

ご清聴ありがとうございました